

投資がわかるワンランク上の情報を

日経ヴェリタス



日本経済新聞社

日経ヴェリタスとは

投資の「解」を導く - 日本経済新聞社がお届けするプレミアム・メディア

日経ヴェリタスのコンセプト

- 世界のマーケットや企業財務、資産形成に強いエキスパート記者が総力を挙げて取材、編集
- 市場の第一線にいるプロに取材を重ねた信頼性の高いコンテンツを日々お届け
- 「先読み深読み」の相場展望や個別株分析など、投資に勝つための記事やコラムを重点的に配信

創刊16年の週刊投資金融情報紙「日経ヴェリタス」は、デジタル新媒体として生まれ変わります

毎週日曜発行



2025/3/14
リニューアル

平日配信＋週末発行



平日
効率的に
情報収集

- ベテラン記者による
- ・ 東京マーケットの解説動画
 - ・ 注目銘柄の株価分析記事

週末
じっくり
戦略づくり

- ・ 新しい投資テーマの徹底解説
- ・ 知られざる有望銘柄の発掘
- ・ 第一線のストラテジストらの寄稿コラム

サービス概要

日本や世界の株式、債券、投資信託から不動産、税制まで。資産形成に役立つ種を毎日、幅広くお届け

コンテンツ の特徴

有望テーマ・銘柄を 徹底解説

投資判断の「解像度」が上がる

映像コンテンツを充実

企業トップの生の声、
日々の相場解説

外部専門家 ネットワークとの連携

ライブ討論会、緊急アンケートも
活用しナビゲート

ウェルスマネジメント

不動産、相続、税制等の
観点から総合支援

平日：効率的に情報収集

動画コンテンツ、定番コラムを中心に1日3本以上を公開

注目企画

「東京マーケットLIVE」
ヴェリタスの第一線記者が出演する東京市場の市況解説番組

「ヴェリタス・ラウンドテーブル」
ストラテジスト、ファンドマネージャーら投資のプロを集め、
ライブ討論会やウェブセミナーを開催

週末：じっくり戦略づくり

先読み・深掘りのトップストーリーを含め6本を公開

注目企画

新しい投資テーマの徹底解説
テーマ例：AI、量子コンピューター、経済安保など

知られざる有望銘柄の発掘や資産形成術
例：「PBR解体新書 浮かぶ割安株」、「稼げる空き家」など

中長期の相場分析、有望なポートフォリオ提案
例：「大論戦、米国株相場は適温か」など

サービス概要

PC、スマートフォン、タブレット、どのデバイスからでもお読みいただけます

日経ヴェリタス

画面イメージ



紙面バックナンバー
(2022年3月～2025年
最終号) も閲覧可能



サービス概要

日経ヴェリタス

特徴①：3年分の紙面バックナンバー（2022.1～2025.3休刊）と過去記事検索



サービスの特徴

特徴②：動画コンテンツの強化

トップに聞く

注目の上場企業トップをゲストに招き、成長戦略や競争環境、投資家へのメッセージをじっくり聞くロングインタビュー



IPO社長に聞く

新規株式公開（IPO）企業に、成長戦略や資本政策などを投資家目線で聞く。今後の投資判断に役立つほか、企業トップの素顔が分かるインタビュー



機関投資家でもなかなか会ってくれない
企業のトップに日経グループだとインタビューできる

人気アナリストに聞く

複雑に絡みあう経済情勢やマーケットを読み解く鍵は？
業界に精通した人気アナリストが旬のテーマを深掘りします



参考) 動画コンテンツ一覧

トップに聞く	上場企業トップ、IPO企業トップ、有力アナリストが経営戦略や見解を語る日経CNBC番組。VODで公開。	合計で 月10本程度	18分
IPO社長に聞く			18分
人気アナリストに聞く			18分
Insight			18分
海外市場ビュー&米国株ピックアップ	前日、前週末の海外市場の振り返りと米国株個別銘柄の解説。VODで公開。	平日毎日朝	10分
Today's View	ヴェリタスの第一線記者がその日の相場を解説する日経CNBCとの共同制作番組。VODで公開。篠崎キャップ、松本キャップがレギュラー出演	平日毎日大引け	8分
日経ヴェリタストーク	ヴェリタスの編集長・デスクがトップストーリーについて解説する日経CNBC番組。VODで公開。	週1	13分
マーケット一目瞭然	金曜16時にLIVE室の岸本さんが世界市場1週間を振り返り。(電子版からヴェリタスに引っ越し)	週1	10分
ヴェリタス・ラウンドテーブル	100人規模で組織するラウンドテーブルのメンバーが出演する日経LIVE室の番組。事前に連動アンケート	月1以上	45~60分

サービスの特徴

特徴③：データコンテンツ強化（更新型RC、電子版Marketdata連携）



電子版マーケットデータへ

アップデート（更新型リッチコンテンツ用トピック）



長期リターンでみる個別株銘柄一覧
(Eスコア96.3)



新NISA対象の投信銘柄一覧
(累計アクセス45万超)



アナリストと会社予想の乖離ランキング
(VS用：自分で探したい中級者向け)



米国株RCなども
読者反応をみて
順次拡充予定

サービスの特徴

特徴④：ヴェリタス・ラウンドテーブル



- 第一線で活躍するストラテジスト、ファンドマネジャーら100人超の市場専門家ネットワーク（日経の強み・媒体資産）
- 世界の株式、為替、金利のマーケットを熟知する専門家の集合知をコンテンツ制作に活用（ex. 24年11月3日号）
- 市場のプロに取材を重ねることで、信頼性の高い投資情報を求める読者ニーズに対応（真偽不明SNS情報との差別化）
- 「日経ヴェリタス」デジタル版ではラウンドテーブルの専門家をゲストに迎えたLIVE討論会なども企画

日経ヴェリタス



#	社名 (人数)	#	社名 (人数)	#	社名 (人数)	#	社名 (人数)
1	BNPパリバ証券(2)	21	インベスコ・アセット・マネジメント(1)	31	しんきんアセットマネジメント投信(1)	51	ベアリングス・ジャパン(1)
2	BofA証券(3)	22	オービス・インベストメンツ(1)	32	ソニーフィナンシャルグループ(2)	52	松井証券(2)
3	JPMorgan証券(4)	23	岡三証券(1)	33	第一生命経済研究所(1)	53	マネーパートナーズ(1)
4	PGIMジャパン(2)	24	オフィスFUKAYAコンサルティング(1)	34	大和アセットマネジメント(2)	54	マネックス証券(1)
5	SBI新生銀行(1)	25	外為どっとコム総研(1)	35	大和証券(3)	55	丸紅経済研究所(1)
6	SMB信託銀行(1)	26	ゴールドマン・サックス証券(2)	36	大和総研(1)	56	みずほ銀行(1)
7	SMB信託証券(3)	27	コムジェスト・アセットマネジメント(1)	37	ティー・ロウ・プライス(4)	57	みずほ証券(6)
8	T&Dアセットマネジメント(1)	28	コモンス投信(1)	38	東海東京インテリジェンス・ラボ(1)	58	三井住友D&Sアセットマネジメント(1)
9	UBS SuMi TRUSTウェルズ・マネジメント(2)	29	シティグループ証券(3)	39	東海東京証券(1)	59	三井住友銀行(1)
10	UBSアセット・マネジメント(1)	30	シュローダー・インベストメント・マネジメント(1)	40	内藤証券(1)	60	三井住友信託銀行(1)
11	UBS証券(2)	31	しんきんアセットマネジメント投信(1)	41	日興アセットマネジメント(1)	61	三井住友トラスト・アセットマネジメント(1)
12	アイザワ証券(1)	32	ソニーフィナンシャルグループ(2)	42	ニッセイアセットマネジメント(2)	62	三菱UFJアセットマネジメント(1)
13	あおぞら銀行(1)	33	第一生命経済研究所(1)	43	農林中金全共連アセットマネジメント(1)	63	三菱UFJ銀行(1)
14	朝日ライフアセットマネジメント(1)	34	大和アセットマネジメント(2)	44	野村アセットマネジメント(1)	64	三養UFJ信託銀行(1)
15	アセットマネジメントOne(1)	35	大和証券(3)	45	野村総合研究所(1)	65	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(6)
16	アムンディ・ジャパン(2)	36	大和証券(3)	46	野村総合研究所(1)	66	三井住友アセットマネジメント(1)
17	アイアンス・バーンスタイン(1)	37	大和証券(3)	47	野村総合研究所(1)	67	三井住友信託銀行(1)
18	いちよし証券(1)	38	大和証券(3)	48	野村総合研究所(1)	68	三井住友信託銀行(1)
19	伊藤忠総研(4)	39	大和証券(3)	49	野村総合研究所(1)	69	三井住友信託銀行(1)
20	岩井コスモ証券(1)	40	内藤証券(1)	50	ブラックロック・ジャパン(1)	70	楽天証券経済研究所(1)
計	116 人					71	りそなアセットマネジメント(1)
						72	りそな銀行（関西みらい銀行）(1)

日経だからアクセスできる「専門家の集合知」
70社100名超の市場専門家ネットワーク

ご契約について（法人様契約の場合）

- 料金

月額3,455円（税抜）

- 契約期間

6 or 12カ月 ※決算期などに合わせて初回契約期間の調整可能です

- お支払い方法

請求書（郵送）・請求書（メール）・自動振替をお選びいただけます。

請求書の場合は、契約期間一括払いも選択可能です。

- ライセンス数の変更

契約期間内のライセンス削減・解約はできません。追加は随時可能です。

解約の場合は、契約更新前月の20日までにご連絡ください。

トライアル・ご契約・他、ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡ください。



<https://nsnpro.jp/prime/>

お問い合わせ先

 株式会社日経日本橋販売

TEL : **0120-211-014**

E-mail : digi.Nihonbashi@nsnpro.jp